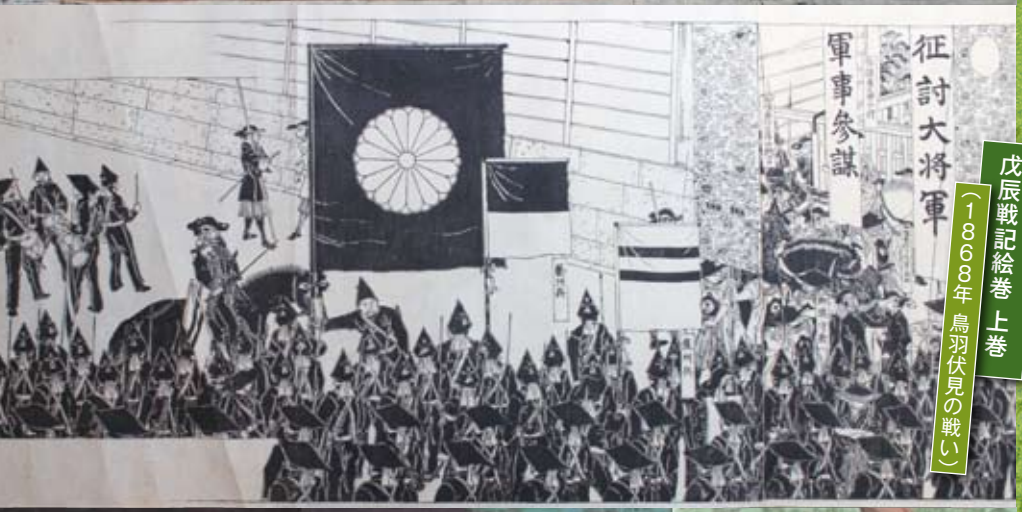
志国高知
幕末維新博関連企画

収蔵品から見る幕末維新史②

当館初公開

九州小倉合戦図
（1866年 第二次征長戦争）



戊辰戦記絵巻 上巻
（1868年 鳥羽伏見の戦い）

鹿児島新報英雄戦死之図
（1877年 西南戦争）

※全て中岡慎太郎館蔵

2018（平成30年） 8.30(水)～10.29(月)

展示場所　中岡慎太郎館　2階展示室
開館時間　午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
入 館 料　一般 500円、小中学生 300円
※団体料金20名以上から各100円引き（龍馬パスポート、JAF会員等割引あり）
※北川村民、未就学児、障害者手帳1・2級所持者及びその介護者1名は無料
休 館 日　火曜日（9月5日㈬ ※8月14日の臨時開館の振替休館）

志国高知 幕末維新博 時代は土佐の山間より

●JR高知駅から「ごめん・なはり線」に乗車（約70分）奈半利駅、奈半利駅より北川村営バスもしくはタクシーに乗車（約15分）、村営バスは慎太郎館前（柏木）下車●車では高知自動車道南国I.Cより国道55号線で安芸・室戸方面に向かい奈半利町より国道493号線を通行（約1時間30分）

中岡慎太郎館　〒781-6449 高知県安芸郡北川村柏木140番地
TEL 0887-38-8600　FAX 0887-38-8601
nskanzo@nakaokashintarokan.jp
http://www.nakaokashintarokan.jp/

主催／中岡慎太郎館

志国高知　幕末維新博関連企画

収蔵品から見る幕末維新史②

今年は年号が「明治」に変わってから一五〇年になります。

「禁門の変」、「征長戦争」、「大政奉還」という幕末期後半の出来事は、徳川幕府による封建支配が限界となり、新国家をつくらねばならなくなったことを示しています。

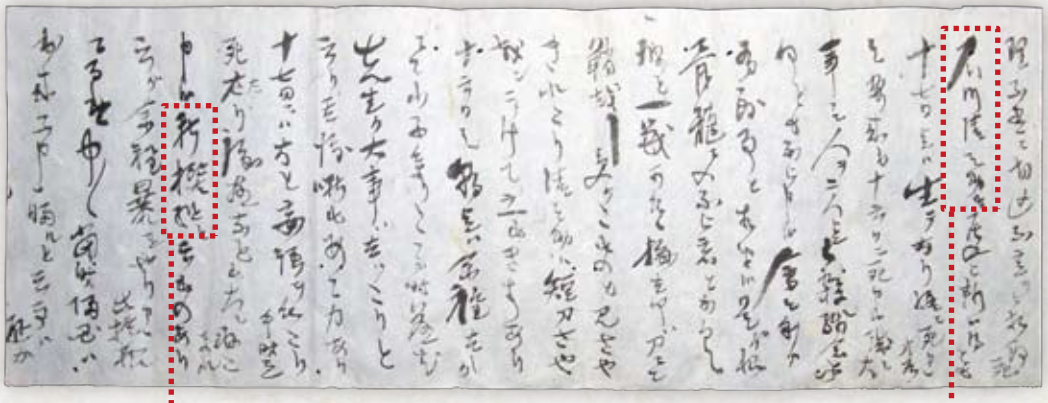
明治時代になって、新政府が発足します。

しかし、政府の性急な政策についていけない武士たちは武力で抵抗します。その最大にして最後の抵抗が「西南戦争」です。この戦争が政府軍の勝利に終わったことで、武士による支配が終わりをつげました。

本企画展は、封建支配体制および武士の時代が終わり、近代国家建設へと変わりゆく時代の流れを紹介します。

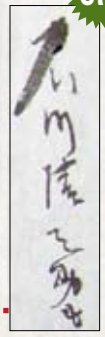
当館初公開

元治元年甲子八月長門の国大火
英・仏・米・蘭4カ国による
下関砲撃事件を知らせる瓦版



UP! 新撰（選）組

UP! 石川清之助



慎太郎・龍馬暗殺を知らせる手紙
（利岡家文書）慶応3年〈1867〉11月26日
利岡弥七が野友村（現・北川村）の家族に送った手紙。
石川清之助（慎太郎）暗殺時の状況、実行犯は新選組説が有力だったことが書かれている。

池知祥吉　刀
戊辰戦争に従軍した野市出身の郷士池知祥吉の刀。
家伝では南海太郎朝尊作といわれる。

西郷札
西南戦争の時、西郷軍がつくった紙幣